第９回アフリカ開発会議（ＴＩＣＡＤ９）（8月20-22日　於：横浜）

令和７年(2025年)８月
外務省

1　出席者

- **アフリカ49か国**（うち**首脳級33名**）が参加。
- 共催者（※）、国際機関、民間企業、国会議員、市民団体等が参加。
  ※国連、UNDP、世銀、アフリカ連合委員会（AUC）
- **石破総理大臣**は**ロウレンソ・アンゴラ大統領（アフリカ連合(AU)議長）**と共に**共同議長**を務めたほか、**出席首脳等と34件の会談**を実施。
- **岸田前総理大臣**が議長代理として、全体会合の議事進行を実施。
- **岩屋大臣**は19日(火)に開催された閣僚事前準備会合の共同議長を務めたほか、TICAD9期間中に、**出席閣僚等と30件の会談**（含む主要国際機関の長との朝食会）を実施。
- **藤井外務副大臣**、**松本外務大臣政務官**及び**英利外務大臣政務官**も、各種**テーマ別イベント**に出席したほか、国際機関の代表等と会談を実施。

出席者集合写真

開会式

2　主要ポイント

- **「革新的課題解決策の共創」**をテーマに、**経済**、**社会**、**平和と安定**の分野で議論。分野横断的な重要事項として、**民間セクター主導の持続的な成長**、**若者・女性**、**地域統合及び域内外の連結性**に焦点。
- 石破総理から、日本として、次の**７つの分野**で取組を加速させることを表明。①アフリカへの**投資促進**、②**民間資金動員**の促進、③**AI・DXの活用**と鉱物資源サプライチェーン強靱化を含む**産業協力強化**、④アフリカ**域内外の連結性強化**、⑤**保健**政策の強化、⑥**若者・女性**に焦点を当てた人材育成・人材交流、⑦アフリカの**平和と安定**に向けた取組の進展。
- **インド洋・アフリカ経済圏イニシアティブ、ナカラ回廊広域オファー型協力、日アフリカの経済連携強化に関する産学官検討委員会、アフリカ保健投資促進パッケージ**等の具体的な取組も表明。
- **成果文書**として、首脳宣言である**「TICAD9横浜宣言」**を採択。
- TICAD9の機会に、日本とアフリカの官民間で**300件以上のビジネス関連の協力文書**が署名。
- 全体会合と並行して、国際機関、民間企業、市民団体等が**200件以上のテーマ別イベント**を実施。

3　各会合の概要

開会式

- 石破総理から、日本がTICAD創設の1993年以来、一貫してアフリカの未来を信じ、アフリカの信頼できるパートナーであり続ける旨述べつつ、**「革新的課題解決策の共創」**というTICAD9のテーマの重要性を説明した上で、日本とアフリカで共に世界の課題に立ち向かっていく考えを表明し、日本の具体的な取組を発表。
- 共同議長のロウレンソ・アンゴラ大統領から、保健、教育、食料安全保障、エネルギーインフラの整備、貿易、デジタル化等、アフリカの開発課題解決に必要な資金調達を促進する仕組みの重要性、平和と安定及び国連安保理改革の重要性について強調。

開会式

全体会合１（平和と安定）

- **岸田議長代理**から、平和と安定は、持続可能な経済成長、包摂的な社会の礎であるとして、同分野における日本の取組を紹介。アフリカ各国からは、日本の取組への期待が示された。

全体会合

全体会合２（経済）

- **岸田議長代理**から、民間セクター主導の持続的な成長の促進、地域統合と域外との連結性強化、産業エコシステム強化による経済多角化等、同分野における日本の取組を紹介。アフリカ各国からは、日本企業の更なるアフリカへの投資やパートナーシップの強化に期待が示された。

全体会合

全体会合３（社会）

- **岸田議長代理**から、教育・人材育成、保健、環境防災分野に関し、今後日本がアフリカで展開する取組について紹介。アフリカ各国からは、質の高い教育へのアクセス改善、職業訓練といった人への投資や、若者・女性の能力強化、保健システムの強化、水・衛生、気候変動対策、防災等の取組が不可欠との指摘があるとともに、日本の取組への期待が示された。

閉会式

閉会式

- **石破総理**から、TICAD9を機に、日本はアフリカの未来への投資の拡大や産業協力強化、人材育成に取り組む旨紹介。その上で、**TICADの原点を生かし、関係者の意見も聞きながら、TICADを絶えず良いものに発展させるべく取り組む**旨表明。宣言文書を採択。

ＴＩＣＡＤ９におけるビジネス関連イベント

1　官民ビジネス対話

- 日・アフリカ双方の官民による３つのパネル・ディスカッションを実施。アフリカにおける**「経済多角化」、「地域内統合・連結性及び域外連結性」、「ファイナンス強化」**をテーマに、自由闊達な議論を展開。
- **石破総理**、ロウレンソ・アンゴラ大統領、**武藤経産大臣**、ヴィラカティAUC委員、大橋経団連アフリカ地域委員長、モーゼス・ATIDI・CEOが挨拶。
- 日・アフリカ企業を含む一般参加者が観客席で聴講した他、オンライン中継は世界各国で視聴された。
- 日・アフリカ間で関心の高いテーマについて、官民双方が率直に意見交換することを通じて、経済関係深化に向けて共に取り組むモメンタムを生み出した。

官民ビジネス対話

署名文書披露式典

2　署名文書披露式

- **石破総理**は、多くの日本及びアフリカ企業による参加のもと、ロウレンソ・アンゴラ大統領、ルト・ケニア大統領、マハマ・ガーナ大統領、マンベ・コートジボワール首相、藤井外務副大臣及び古賀経済産業副大臣と共に、TICAD9に際し日・アフリカ間で署名された**３００件以上の署名文書のうち計６４件を披露**する式典に参加。
- 同式典前には、**石破総理**はロウレンソ・アンゴラ大統領と共に、**TICAD Business　Expo & Conference**を視察。アフリカで活動する日本企業のブースにて、出展者から事業活動や展示品についての説明を受け、またアフリカ・ラウンジ内のアンゴラ共和国ブースを訪れ、同国の自然や伝統工芸品、投資・ビジネス環境に関する展示を視察した。

3　TICAD Business　Expo & Conference

- ジェトロは、TICAD９会場内の展示ホールにおいて、アフリカとのビジネス拡大を目的に日本とアフリカとの**ビジネス交流の場を提供する大規模なイベント**を実施。
- 本イベントは、ジャパン・フェア（**194社・団体が出展**）、アフリカ各国による投資環境紹介や交流を目的としたアフリカラウンジ、様々なテーマ別セミナーを実施するイベントステージで構成され、**日・アフリカ双方の企業関係者等が参加**